

健康づくりに関するポイントを貯めていただくと、記念品を贈呈いたします。

- 登録期間 令和元年6月3日(月)～ (定員約200名に達するまで)
- 対象者 野木町在住の20歳以上の方

4つの健康目標のうち必須項目を含む5ポイント以上をクリアしましょう！

- 目標1 健康診査・がん検診を受診しましょう ※1健診・検診以上の受診が必須です
- 目標2 歯の検診などを受診しましょう
- 目標3 健康に関する事業やイベントに参加しましょう
- 目標4 健康づくり宣言 ※必須項目です

●応募方法

- ①健康福祉課窓口(保健センター内)で登録申請をし、「健康マイレージカード」を受け取ります。
- ②カードにある、健康目標の項目を確認し、自分の健康づくりに取組みましょう。
- ③5ポイント(必須項目を含む)以上貯まったら、カードに必要事項を記入の上、身分証と健診・検診の受診の有無が確認できるものを添え、再度窓口申請します。
- ④窓口で確認が済んだ後、記念品を受け取ります。



素晴らしい未来に

令和に元号が変わり、早1ヶ月以上が経ちました。すっかり令和の年号に浸って、なぜか自分が新しく変わったような気分になるから不思議です。今、改めて感じたことなどを少々書かせていただきます。

令和元年の初日である5月1日に、町で受け付けた婚姻届けは、9件でした。これは通常より多く、記念としてボードの前で写真を撮っていたり、J A おやまからのプレゼントの花束を贈呈されたりと、それぞれお喜びいただきました。職員にもその気持ちが伝わり、幸せをいっぱい感じる事ができたと聞いた時は、ことさらうれしく思いました。

ところで先月は令和の意味や解釈等を少し書きましたが、加えて今回は、1文字ずつを考えてみました。令和の「令」は清らかで美しく立派なこと、と意味づけられるそうです。また「和」は仲良くすること、互いに相手を大切に協力しあうこと、争わないこと等だそうです。これらを知れば知るほどに私たちが誰もが納得するような素敵な内容であると思えました。町としても令和に相応しい良き時代としなければと思っています。

それには、平成の時代をもう一度振り返ったうえで町政を進めていくことが大切な事だと思います。いみじくも先の天皇陛下(現上皇

が今年の歌会始にお読みになられた御製によく表現されていると思います。その一首は次の通りです。

贈られしひまはりの種は生え揃ひ
葉を広げゆく初夏の光に

平成31(2019)年 天皇御製

これは平成7年の阪神淡路大震災の追悼式典の時に遺族の人より贈られた「はるかひまわり」の種を毎年皇居で咲かせてこられた事に因んでの御歌と思われれます。災害が比較的多く発生した平成の時代を、いつまでも心にとどめて忘れない陛下の思いが十分伝わる内容です。

わが町でも、このひまわりの種を被災地よりいただき、町民にも配りました。我が家の畑の一角に今年も芽を出し育っています。それは青空に高くまっすぐに伸びていく力強いひまわりの花を咲かせます。震災で亡くなった「はるかさん」の思いを天に届かせるような花です。平成の陛下が最後の歌会始に、震災関係を取り上げてくださったことは、常に国民に寄り添い、被災した人たちを忘れないというメッセージであると思います。私たちも忘れないで次の令和に進みましょう。

新緑が目に見えるすがすがしい季節に、改めて「心寄せ合い平和で美しい」令和の野木町に向けて皆様とともに頑張っていきたいと思えます。多様な時代だからこそ、心寄せ合い素晴らしい未来が共有できるように工夫し、努力を重ねてまいります。